

インタビュー



会社概要
ドイツワッカーケミー社と
のシクロデキストリン、その
関連製品、スーパーファイン
ティー・ファインケミカル
製品を取り扱う日本総代理
店として02年7月に設立。
☎ 03・5614・7147

で製品化「ピュアファ
イバー」という名前で
展開しており、順調に
売上げを伸ばしてい
ます。
一方、γ-CDはゲ
ストとなる機能性素材

カー、食品メーカーか
らの依頼が増加していま
す。
CDを用いた食品を開
発する上で、組み合わせ
の相性や、どんな機能性
が引き出せるのかなど、

しており、海外でも評価
されています。
CD販売はワッカー
社、CD応用食品の研究
開発はシクロケムという
位置づけを維持してい
よう、さらなる技術開発
を行っています。

定化など、さまざまな利
点が生まれることが判明
しています。
CoQ10は加齢とも
に必要な栄養素ですが、摂取しても効
果が体感できない人もい
ました。しかし、γ-CD
で包接することで、C
oQ10が体内でとどまる
時間が長くなり、圧倒的
に体感性が高まります。

シクロケム

代表取締役社長

寺尾啓二氏

国際シンポジウムで
発表する内容は、
寺尾 今年シクロケム

シクロデキストリン
の引き合いの変化は、
寺尾 シクロデキストリ
ン(以後、CD)包接の
中心素材はCoQ10であ
ることから06年のCoQ
10市場停滞の影響は私ご
にもありました。

しかし、07年にCoQ
10のCD包接体は、認知
度の向上から引き合いが
高まり、昨年度は10%の
伸びとなりました。

私どもはドイツ・ワッ
カー社との独占契約によ
り、β-CDのほかにα

CD、γ-CDを取り
扱っていることが特徴の
一つですが、昨年はこの
α、γそれぞれのビジネ
スが順調に伸びました。

α-CDは他のCD
と異なり、それ単体で血
糖値上昇抑制、抗アレル
ギー、飽和脂肪酸の選択
的排泄などの機能性を持
ちます。

これを子会社のコサナ

体感型CoQ10で新たな市場形成を

を包接することで効果を
発揮します。

包接する素材はCoQ
10、αリポ酸、アスタ
キサンチンなどが主流と
なっています。

最近ではトクホ飲料に
もγ-CDが利用される
ケースが増え、飲料メー

さまざまな問題がありま
すが、その研究開発及び
問題解決に力を注いでお
り、今年5月には国際シ
クロデキストリンシンポ
ジウムでの招待講演も控
えています。

また、こうした研究成
果はワッカー社にも提供

セル化CoQ10に絞った
内容にします。

γ-CDで包接化した
CoQ10は、通常のCo
Q10と比べて吸収率が高
まり、ごく少量のCoQ
10で筋肉の保護・増強効
果、肌質の改善、8・O
HdGの低い数値での安

また、最近の研究でシ
クロケムセル化CoQ10
とシクロケムセル化αリ
ポ酸を組み合わせたこと
で、運動持久力が有意に
向上することが明らかに
なっています。

また、最近の研究でシ
クロケムセル化CoQ10
とシクロケムセル化αリ
ポ酸を組み合わせたこと
で、運動持久力が有意に
向上することが明らかに
なっています。